

令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【北九州市】

学校名【北九州市立 田原中学校】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ（複数選択可）
2 実施対象者 (学年・人数)	北九州市立 田原中学校 全学年（1年199名・2年生189名・3年生181名）
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名(保健体育科) : 全学年 ブラインドサッカー 1・2学年 オリパラレポート</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目標 (ねらい)	<p>・スポーツに関するルールや技術を学び、実際に体験することでスポーツ全般やオリンピック・パラリンピックへの関心を高め、スポーツを楽しむ心を育てる。</p> <p>・オリンピック・パラリンピックを目指す選手の体験談や努力から得られる喜び、競技する姿を、自分の将来や自分の将来や進路に重ね、前向きな姿勢を育む。</p>
5 取組内容	<p>〈今年度の取り組み〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7月上旬 オリ・パラに関する事前アンケート実施 (筑波大学オリンピック教育プラットフォーム 全学年対象) ・8月下旬 オリ・パラレポート 作成・掲示(1・2年生) <p>「東京2020オリンピック・パラリンピック」に関するレポートの作成を行った。自分の興味の有る試合や取り組みを一つ取り上げて、詳しい内容を記載した。さらに、その試合や姿から自分が今後の生活に活かしたいことや実践したいことをまとめた。</p>



	<ul style="list-style-type: none"> ・11月下旬 「ブラインドサッカーに挑戦しよう！」(全学年) 授業の中で1時間ずつブラインドサッカーに取り組んだ。事前にオリエンテーションとして、ルールの解説映像や、日本代表のパラリンピックの試合映像を見た。見たことがない生徒がほとんどであった。活動においては、2人1組で「パス・ドリブル・シュート」を行った。アイマスクをして、視界を絶って動くことが非常に怖く、中々慣れなかったが必ずペアで動くことで徐々に安心して活動できた。     <ul style="list-style-type: none"> ・12月上旬 オリ・パラに関する事後アンケート実施 (筑波大学オリンピック教育プラットフォーム 全学年対象)
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックへの理解や関心を深め、スポーツの楽しさや努力することの大切さを学ぶことができた。また、自分が取り組んだことのない競技に取り組み、活動の幅を広げると同時に、様々な分野で活躍する人々の活躍に触れることができた。 ・自分の得意な競技だけでなく、日頃の健康や体力の増進を振り返る機会となった。
<p>7 実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は「制作」と「活動」を行った。活動の事前にレポートを作成し、選手や指導者の姿に触れ、興味・関心を高めた上で競技に取り組めた。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間を通しての計画を立てて取り組むとより深いものになった。 ・オリンピック・パラリンピック教育をより充実させていくために、学校全体で取り組むことができるよう、早めに計画を立てて取り組む。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来年度も、継続して取り組みを実施できるようにしていく。 ・内容・講師等は未定。